

乙訓平和委員会ニュース

発行年月日 2024年3月25日 No.474 発行・乙訓平和委員会 編集責任者・米重節男
電話・FAX 075-932-3546 MAIL heiwaotokuni@gmail.com

重要土地等調査法(土地利用規制法)桂駐屯地が候補か 関係自治体に区域指定候補が提示された 3月31日さくら並木一般公開に行きます

23年年末に内閣府が、土地利用規制法の4回目の対象区域指定をして、京都府内の関係自治体に区域指定候補を提示しました。

陸上自衛隊桂駐屯地もその候補になります。同所は京都市ですが、土地利用規制法では駐屯地の周辺1kmの範囲が指定対象地域になります。そのため、桂駐屯地の南側に隣接する向日市もその範囲になります。

桂駐屯地の外側から1kmの範囲には、京都市西京区・南区、向日市が含まれます。この範囲は、住宅密集地域で大型商業施設、や商店街が広がっています。保育所・学校など公共施設も多くあります。小学校から高校までの学校だけでも、公立私立合わせて13校(京都市8校、向日市5校)になります。鉄道駅もJR・

阪急で3駅が含まれます。

桂駐屯地は向日市でも身近な存在です。自衛隊員や取引など、その関係者も多く住んでいます。それだけに、この規制法に指定されたときの影響は確実にあると言えます。住民として、詳しく知る必要もあります。すでに不動産業界は、この法による注意点や対応策をしているようです。

桂駐屯地は、定例イベントのさくら並木を一般公開すると案内しています。

そこで、この機会に駐屯地内の見学と花見を兼ねて行く取り組みを企画しました。実際の自衛隊の姿を知る良い機会ですので、参加できる人は一緒に行きましょう。

(文責:米重節男)(2ページに別記事)

自衛隊桂駐屯地でさくらを見る会 3月31日(日)

一般公開は午前10時～午後3時です。

平和委員会で一緒に参加する人は、次の時間に集まってください。

3月31日午前10時 阪急洛西口駅改札を出た所。

* 駅から歩いて駐屯地に向かいます(約300m)。

* 駐屯地入口で手荷物検査がありますので、必要な物だけを持参ください。

* 当日は、駐屯地内の一般公開。資料館、売店、音楽隊の演奏、スタンプラリー、自衛隊入隊相談コーナー、武器類の展示や車両の乗車体験などがあります。

「今年度も無事に卒業式を」

先日卒業式がありました。今年度も中学3年生を担当しました。私的には節目の50歳での担任でもあり、ちょっと気合いも入っていたかもしれません。式の後、HRにて一人一人に卒業証書を渡しました。教室でわざと机・椅子を動かして真ん中を開けて、卒業生には後ろからその真ん中のスペースを歩いて前まで来てもらいました。渡すときに、その生徒の軽いエピソードを添えました。勉強を頑張ったね、球技大会ではラストにシュートを決めたとね、クラスの中で一番成長したと思うよ、など。皆が知っていることばかりなので多いに盛り上がりました。

また実は、この日のために今年度も曲を作りました。題して、「構え！届け！」です。学園祭の演劇で最後にソーラン節を皆で踊った時のことを歌にしました。その曲をウクレレで弾き語りました。保護者の方も聴いておられたので、歌の解説をしてから歌いました。実は、その前日あたりにこの歌を友人に聴いてもらいました。彼が言うには、何のことを歌っているのかわからないと。そこで彼に歌詞の説明をしました。それならわかると言われました。「そうか、歌う前に歌詞の説明を入れたらいいんだな」と。そこで本番でも解説をしてからにしたわけです。

昨年度も実は同じように曲を作って卒業生に披露したのですが、この1年何が変わったかというと、音楽を聞く姿勢が変わりました。ただぼーっと音に浸るのではなく、披露する側に回ったことです。簡単に言うと、その歌い手、ミュージシャンがどんな演出をしているかに興味・関心を持ちました。コンサートに行っても、歌の間のMC(歌い手の話)やメンバー紹介、前奏や間奏、そして終わり方にも。観客を喜ばせたり、満足させたりする工夫がそれぞれにありました。今回もそのいくつかを真似させてもらいました。

今は1年の仕事を終え、ほっとしてこうしてコーヒーを飲みながらエッセイを書いているわけです。

皆様方、今年度も無事に1年を終えることができました。このエッセイを続けられるのも本当にありがたいことです。来年度もよろしく願います。

(24.03.22)

(文と写真)

